

オオシマゼミとクロイワツクツクを探る

沖縄アミークスインターナショナル

4年 島袋 禮

1. 目的・動機

沖縄にいるセミは、沖縄のみに生息するものや、本島内でも生息地域がちがうことを知って調べてみたいと思った。最初のテーマは「イワサキクサゼミの生息地を調べる」だったが、イワサキクサゼミの活動が6月で終わることがわかり、研究期間が間に合わなかったため、オオシマゼミとクロイワツクツクに変更した。

オオシマゼミとクロイワツクツクは見た目がとても似ていて、去年の研究の時には鳴き声を聞かないと、すぐには見分けがつかなかったため、ちがいを見つけてみようと思った。

オオシマゼミは本島中部を境目に北で生息していて、ぼくの住んでいる沖縄市で分かっていると聞いて、細かく調べてみたくなった。

2. 研究の内容と方法

- (1) 去年いた場所で活動がスタートする時期を観察する。
- (2) 活動が始まったら、オオシマゼミとクロイワツクツクの生息地を調べる。調べたら地図にチェックする。
- (3) 個体を見つけたら、鳴き声を録音し、ついていた木や周りの様子と時間帯を観察し記録する。このときに気温と湿度も記録する。
- (4) くわしく調べるため少しの個体を採集して標本にする。

3. 予想

- ・湿気の多く日かげになるような森や林に多い。
- ・オオシマゼミの鳴き声は家の近くでは聞いたことがないので、沖縄市の北の方の倉敷ダムくらいまでの生息地だと思う。

4. 結果

- (1) オオシマゼミの生息地を探すことだけに時間がかかって、クロイワツクツクのくわしい生息地は調べるができなかった。
- (2) オオシマゼミの活動期間
7月初旬～11月中旬

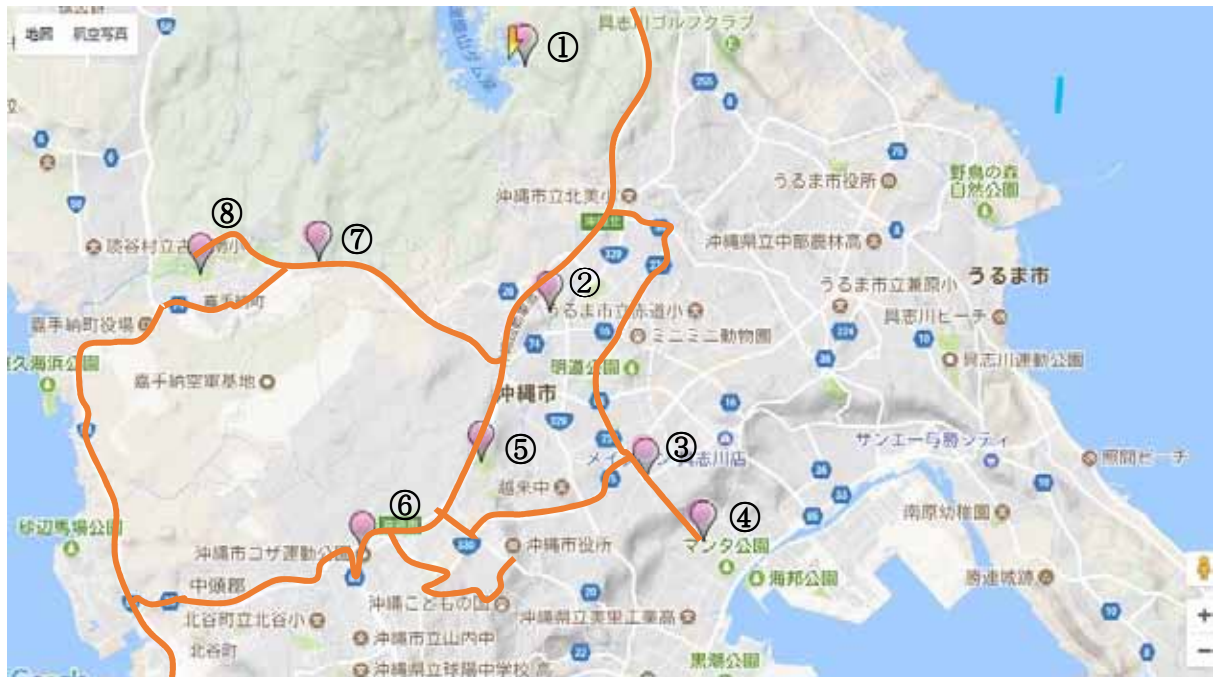


オオシマゼミ♂






オオシマゼミ♀

- (3) 沖縄市周辺の調査結果
地図の番号を表にしました。



<http://app.mymapwebapp.com/>より

No.	場所	日時	セミの様子	場所の様子	場所の写真
①	沖縄市 倉敷ダム	10/1 11:00 11/5 14:15	たくさんの鳴き 声と個体を確 認。	木があまりない場所と林の ような場所。どちらにも琉 球松・ホルトノキ・モモタ マナが多くある。	
②	沖縄市 知花城跡	11/5 15:00	たくさんの鳴き 声と数匹の個体 を確認。	木が茂っていて森のような 場所。 桜・ガジュマル・ホルトノ キがあった。	
③	沖縄市 宮里中学通り	10/12 18:00	1匹の鳴き声を 確認。	道沿いで人通りや車通りが 多い。ホルトノキがあった。	
④	沖縄市 古謝 (バイパス)	10/18 18:00	1匹の鳴き声を 確認。	大きな道から中に入ったと ころで、車通りが多い。琉 球松が数本生えている。	
⑤	沖縄市 八重島公園	9/24 10:30 10/6 18:00 10/11 18:00	確認できない 少数の鳴き声を 確認。1匹が鳴き 始めると、もう1 匹も鳴く。 やまびこみたい に鳴いている。	森のような人が入れないよ うな場所。 琉球松・ホルトノキ・桜が ある。	

No.	場所	日時	セミの様子	場所の様子	場所の写真
⑥	沖縄市 コザ運動公園 闘牛場近く	10/1 16:30	確認できない	林のような場所。	
		10/11 18:20	1匹の鳴き声を確認。	琉球松がある。	
⑦	嘉手納町 屋良城跡公園	10/9 10:30	少数の鳴き声を確認。	森のような場所。 琉球松が多く見える。	
⑧	読谷村 座喜味城跡	10/1 13:40	たくさんの鳴き声と複数の個体を確認。	林や森のような場所。	
		10/9 16:00		たくさんの琉球松・桜がある。	

(4) 沖縄市から離れたところの地域

場所	日時	セミの様子	場所の様子	場所の写真
うるま市 沖縄アミークス	7/6 14:00	1匹が鳴き始めると、もう1匹も鳴いていた。たくさんいる感じではなく少数。	くぼ地で木がたくさん生えていて、あまり日が入らない森のような場所。琉球松・桜が多く生えている。	
	9/29 11:00	1匹が鳴き始めると、もう1匹も鳴いていた。たくさんの鳴き声を確認。		
金武町 金武ダム周辺	7/23 19:00	初め1匹の鳴き声が聞こえたが、鳴き終わるころにもう1匹が鳴き始める。2~3匹の鳴き声を確認。	木がたくさん生えていて森のような場所。人が入れないような所。 琉球松・ホルトノキがあった。	
宜野座村 漢那ダム	8/27 12:00	確認できない。		写真なし
	9/18 13:30			
うるま市 石川市民の森	8/27 13:30	確認できない。		写真なし
	9/3 11:00			
	9/18 17:00			
名護市 名護城公園	9/18 12:00	たくさんの鳴き声を確認。	森の奥にいる。琉球松が多くあった。	写真なし
北谷町 桃原公園	10/1 16:00	確認できない。		
	10/8 13:30			
	11/12 18:15			

5. 考察

- (1) 活発に活動する時期は9月中旬から。
- (2) オオシマゼミがいる場所は、琉球松・ホルトノキ・モモタマナ・桜が多く生えていて、オオシマゼミじたいもくっついていて。
- (3) オオシマゼミがいるところには必ずクロイワツクツクもいた。
- (4) オオシマゼミは琉球松が多く生えているところにおいて、北部から倉敷ダムーコザ運動公園までは、ところどころに松林があるから活動できて、南の方に行くと松が少ないように感じたので、生息できないのかなと思った。
- (5) 知花城跡をさかいにオオシマゼミの鳴く時間帯が違っていた。知花城跡から北は日中も鳴くのに、南の八重島公園・コザ運動公園・宮里・古謝は夕方に鳴いていた。地域によって活動の時間が違う。
- (6) オオシマゼミの鳴き方は1匹が鳴くとそれに合わせて別の1匹が鳴いているように感じた。

～疑問に思ったこと～

調べてみて琉球松の木が関係しているように思っているけど、本当にそうなのか調べる方法を探してみたい。今回の調査ではコザ運動公園から南に生息確認が取れなかったけど、コザ運動公園の隣の桃原公園までは距離もなく、琉球松が生えているから移動はできそうだと思う。

6. 感想

オオシマゼミとクロイワツクツクは8月からの活動で、夏休みが終わってからだったので調査が週末だけで思うようにいかず、セミを比べてどこを見るとすぐに見分けがつくのかも調べたかった。

分布の地域を調べたけど、なんでこうなっているのか。っていうところまで探すことができなかった。佐々木先生は「セミは分からないことが多い昆虫なんだよ。」と話してくれたけど、本当に難しい昆虫なんだなと感じました。

参考文献

- ・改訂版 日本産セミ科図鑑 2015年4月6日発行
編著 林正美・税所康正
発行所 (株)成文堂新光社
- ・生態写真と泣き声で知る 沖縄のセミ 2006年7月19日初版
著者 佐々木健志・山城照久・村山望
発行・印刷 新星出版株式会社

参考サイト

- ・<http://app.mymapwebapp.com/>